Vol.2

弘前大学附属図書館　電子リソース活用のための使い方ガイド

Compass

Contents

◆学外からの電子リソース利用方法
その①GakuNin（学認）

◆GakuNin が利用できるサービス

◆弘前大学で利用できる EJ＆DB

自宅や出張先から大学の電子ジャーナルが使えたらいいのになぁ。

大学で契約している電子リソース（電子ジャーナルやデータベースなど）。基本的には学内からのアクセスなのですが、自宅や出張先など学外からアクセスしたい、という経験はありませんか？

スマートフォンやタブレット、自宅の PC からも利用できたら、とても便利ですよね？

そんなあなたへ

学外から利用できる方法、あります！方法は大きくわけて 2 つ。今回はその一つ、学術認証フェデレーション GakuNin について紹介します。

いつも利用している HIROIN ID（大学のメールアドレスとそのPW）を使うので、楽々♪24 時間いつでも電子リソースを利用できます。

方法その①　GakuNin

学外からの電子リソースの利用は GakuNin（学認）で！

学術認証フェデレーション GakuNin（学認）は、電子リソースを利用する大学やそれらを提供する機関・出版社等から構成された連合体です。弘前大学に所属する皆さんは大学が発行するアカウント（HIROIN ID）を用いて、この GakuNin（学認）のサービスを利用することができます。GakuNin（学認）でログインすると、通常は学内限定で利用できる電子リソース（電子ジャーナルやデータベース）を学外からも利用できるようになります。つまり、スマートフォンやタブレット、自宅の PC などからネットワーク接続さえできれば、学内にいるのと同様、シームレスに電子リソースへアクセスすることが可能となります。

例えば ScienceDirect を自宅から

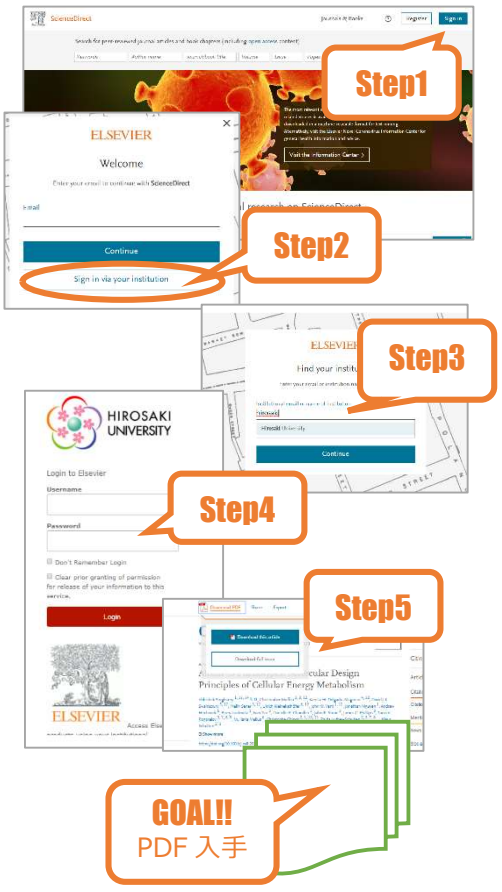
1:ScienceDirect のトップページから、[Sign In]のバナーをクリックします。
※Sign In しなくても、文献の検索自体は学外からも操作可能ですが、本文を表示させようとすると、右のような認証画面が出てきますので、以下の手順で同様にログインします。

2:認証画面で「Sign in via your organization」を選びます。
（注）製品によって表記が異なり、「Log in via Shibboleth」等という表記の場合もあります。

3:「Organization name or email」という画面が出ます。ボックスに「Hirosaki University」と入力し、Continue を押します。

4:Access through Hirosaki Universty という表示を押すと 弘前大学のロゴ入りの入力画面が表示されますので、HIROIN ID とパスワードを入力します。（学認での認証は必ずこの弘大のロゴ入り画面を通過します。）

5:電子ジャーナルの画面に戻り、検索結果から本文が閲覧・ダウンロードできます。



参照サイト https://www.sciencedirect.com/
（Accessed 2021-9-28）

GakuNin が利用できるサービス

現在、GakuNin（学認）で利用できる製品は以下のものです。

利用可能なサービス一覧

(本学で契約している主なものです)

- **ScienceDirect**
- **Wiley Online Library**
- **Springer LINK**
- **Science（AAAS）**
- **Nature Journals**
- **Oxford Journals**
- **メディカルオンライン**
- **日経 BP 記事検索サービス**
- **ジャパンナレッジ Lib**

（2021 年 9 月現在）

学外からの利用法をまとめたページ

附属図書館では順次、手続きを進めており、より多くの製品で学外からの利用ができるように取り組んでおります。一部の製品については GakuNin（学認）に対応していない製品もありますが、附属図書館 HP に情報を掲載していますので、参考にしてください。

https://ul.hirosaki-u.ac.jp/retrieval/resources/manual/

GakuNin（学認）についての詳しい情報は以下のサイト（国立情報学研究所 Web サイト）をご覧ください。

https://www.gakunin.jp/

◆◇弘前大学で利用できる電子ジャーナル＆データベース◇◆

弘前大学で利用できる電子ジャーナルのリストはコチラ！

弘前大学電子ジャーナルリスト

http://xx6ge5xn4a.search.serialssolutions.com/

タイトルや分野、製品名から検索することができます。DOI がわかる場合は Citation Liker でダイレクトに文献に辿り着くことができます。さらに、弘前大学で利用できない文献だった場合には、他大学から取り寄せるサービス（有料）へ申込できる MyLibrary 画面へも飛ぶことができます。

弘前大学で利用できる文献データベースはコチラ！

弘前大学附属図書館 HP（電子リソース一覧）

https://ul.hirosaki-u.ac.jp/retrieval/resources/

新聞記事、辞書・事典、法律情報、引用索引、インパクトファクター、各種文献情報等を検索できるデータベースを揃えています。
基本的には学内 LAN からの利用になりますが、VPN または学認経由で自宅などからも利用することが可能です。

参考文献

＊GakuNin（学認）公式サイト, https://www.gakunin.jp/ （Accessed 2019-11-25）

*弘前大学情報基盤センターHP,サービス一覧 6.学術認証フェデレーション」https://www.cc.hirosaki-u.ac.jp/service-list#i-6 （Accessed 2019-11-25）

お問合せ

弘前大学附属図書館
資料管理グループ雑誌情報担当
Tel:
0172-39-3157
Mail:
jm3157@hirosaki-u.ac.jp

附属図書館 HP

https://ul.hirosaki-u.ac.jp/

電子ジャーナル・データベースに関する講習会・オンラインセミナーなどの案内も掲載中！